

# なからぎの森

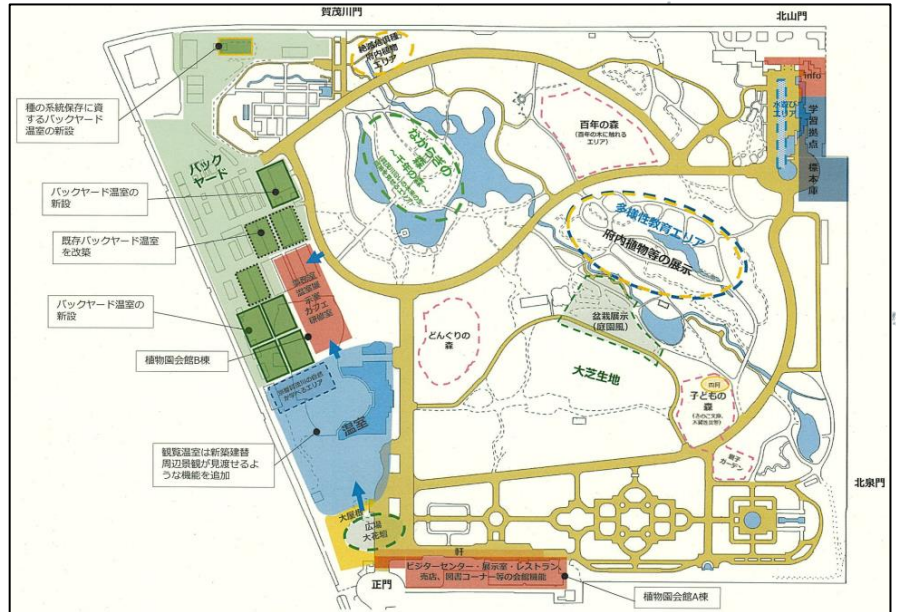
発行元：京都府立植物園整備計画の見直しを求める会  
(通称：なからぎの森の会)  
〒606-0851 京都市左京区下鴨梅ノ木町 62-2

## 京都府が植物園の「見直し案」を提示

### ： 前進と懸念！！

京都府が提示した配置図 1(温室を現在より北へ)

配置図 2(温室を現在より南へ)



#### ◇ 前進 ◇

京都府は2月20日に第4回の植物園有識者懇話会をひらき、府立植物園に関する「見直し案」を提示しました。この「案」では2020年12月に提示された「北山エリア整備基本計画」にあった①北山通りや半木の道に沿った垣根や樹木をなくして商業施設を作り、人々の園内への出入口をいくつも作り公園化する案②大芝生広場にイベント用のステージを作る案③バラ園や沈床花壇に「イベント活用広場」を作る案も消されています。また、④バックヤードの面積も維持されるようです。この「見直し案」は京都府のHPで見られますが、詳細は18・20～22日に開かれる京都府による説明会で明らかにされます。当初の整備計画のイメージ図よりは一定の前進が見られます。

これらの前進は、植物園を愛する皆様のご協力により15万筆を超える署名が集まり、植物園を守ろうという世論が高まったこと、有識者の方々のご意見や植物園職員の100周年を迎える植物園の在り方についての検討の努力などが反映されたもので、心から喜びたいと思います。

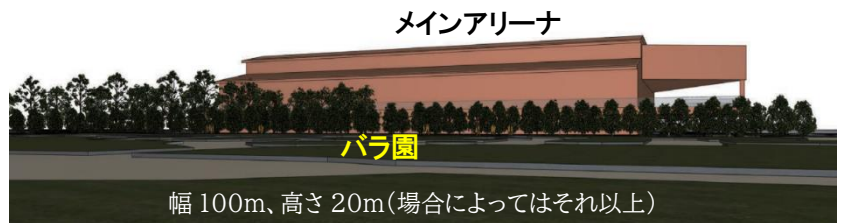
#### ◆ 懸念 ◆

しかし、この「見直し案」には、いくつかの懸念があります。①あらたな植物園会館の建物が正門から東に大きく拡大しており、南隣の府立大学内に建てられる計画のアリーナの観客を呼び込む意図が読み取れます。②正門から温室にかけては大屋根が作られて、せっかくの北山を望む景観が台無しになる可能性もあります。③北山門東側に作られる予定の標本庫や、西側に建て替えられる温室も園外に接している建物は「すべて出入口を作るつもりだ」と府側は説明しています。現在4つある入り口をさらに増やし、回遊性を高めたいようです。④樹木の伐採も心配です。 (裏へ続く)

## ◆◆ 大きな懸念 ◆◆

この京都府の「見直し案」は植物園に限ったもので、「北山エリア整備基本計画」の全体の内容そのものを見直したものではありません。①植物園の南隣にある府立大学内に計画されている「共同体育館(アリーナ)」と、②総合資料館跡地の植物園寄りに計画されている「賑わい交流施設」(ホテル)の建設については、地域にそぐわない施設として大きな問題です。

① 共同体育館はあまりにも巨大であり、設計事務所に作ってもらった「アリーナの予想図」(→)を見ても、北側に広がる植物園に大きなダメージを与えられるとされます。また、このアリーナに出入りするスタッフの車両や観客の動線がどうなるのかも心配です。学生2千人の大学に1万人規模の商業アリーナは不要です。



植物園南側に計画されている共同体育館(アリーナ)

② 総合資料館跡地に計画されている賑わい施設は5階建てとなっているようで、植物園周辺の景観破壊となる心配があります。そもそも京都市の都市計画上ではアリーナやホテルの建設は許されていないものです。

## ◆◆ 「北山エリア整備基本計画」は全面的に見直しを ◆◆

この計画はいったん白紙に戻し、今後は専門家や地元住民を含めた「北山エリアの将来を考える協議会」を作り議論してはどうでしょうか。

私たちは府民をはじめ全国の皆様と協力して、植物園・府立大学・北山エリアの環境と景観を守るために、これからも活動を続けていきたいと思っております。ご協力をお願いします。

## 説明会 が開催されます

京都府は「植物園に係る説明会」を3月18日・20日～22日の各日2回(各75名)ずつの計600名を集めて開催します。申込みは京都府のHPから14日の正午まで。抽選で当たるのは1回ですが、申込は複数回分できますので、参加可能な日はすべて申し込んでください。参加できましたら、皆様の疑問点や意見の表明をドンドンしていきましょう。

## 署名が合計 15 万筆を超え、提出に行きました

3月9日

3月7日現在、154,087筆になり、京都府に第6次提出に行きました。

## 春の北山エリアパレードを行います

3月11日(土)

北山エリア整備基本計画の見直しを求めてパレードを行います。

## 府立大学アリーナの予想図チラシを作成しました

## 統一地方選の北区・左京区予定候補者に

## 公開質問状を出し、12名から回答がありました



缶バッジ作りました!

直径57ミリ

1個100円で販売しています。